

## 「GE1000 リモート保守サービス」利用規約

平成29年12月13日版

本規約は、サクサビジネスシステム株式会社（以下「甲」という。）が提供する「GE1000 リモート保守サービス」（以下「本サービス」という）について定めるものです。販売店様（以下「乙」という。）と利用者様（以下「お客様」という）は、以下の本規約に合意し、本サービスを利用します。

### 第1条（規約の目的）

1. 甲は、本サービス利用規約（以下「本規約」という）を定め、これにより本サービスを提供します。
2. 甲は、乙へ本サービスを提供し、乙またはお客様からの依頼により、本規約に則り別紙に定める本サービス内容を実行します。

### 第2条（本規約の変更）

1. 甲は、乙およびお客様の承諾を得ることなく本規約（別紙含む）を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後の規約によります。
2. 甲は、前項の規定により本規約を変更するときは、甲が指定するホームページ等によりその旨周知を行います。ただし、緊急時等やむを得ない場合は、この限りではありません。

また、変更した規約の効力は、特段の定めがない限りホームページ等に公開された時点で即時に発効するものとします。

### 第3条（本サービスの提供範囲）

1. 本サービスは、乙が乙のお客様へ「GE1000」の販売設置と同時に顧客管理サーバにお客様情報を登録頂いたお客様を対象に提供いたします。
2. 本サービスの適用範囲、条件（リモート設定変更の範囲、営業時間など）については、「別紙 GE1000 リモート保守可否一覧」に記載の範囲とします。

### 第4条（免責事項）

甲は、本サービスの利用により、乙およびお客様が被った、何らかのトラブルや損失・損害等につきましては一切責任を負わないものとします。ただし、当該事項が、本サービスに起因していることが明確な場合はこの限りではありません。

### 第5条（サービス提供の中止）

1. 甲は、次の場合には、本サービスの提供を中止することがあります。  
(1) 甲の設備の保守、点検、工事上やむを得ないとき。

(2)甲が設置する設備、ソフトの障害、その他やむを得ない事由が生じたとき。

(3)その他甲が本サービスの運用を中止することが望ましいと判断したとき。

2. 甲は、前項の規定により本サービスの提供を中止するときは、甲が指定するホームページ等によりその旨周知を行います。ただし、緊急時等やむを得ない場合は、この限りではありません。

付則 本規約は平成29年12月13日から実施するものとします。

大項目	中項目	小項目	リモート可否	備考	
保守	シャットダウン	シャットダウン	○	以降、本体をOFF/ONするまで、再リモートは不可	
	再起動	再起動	○		
	初期化	初期化	×		
	ファームウェア更新	オンライン更新	○		
	設定データ	エクスポート	○		
		インポート	×		リモート不可になる可能性があるため
		ログエクスポート	○		
	ログ	ログ確認	○		
ネットワーク	LAN	IPアドレス、デフォルトゲートウェイ	×	リモート不可になる可能性があるため	
	メンテナンスポート	IPアドレス、サブネットマスク、MTU、DHCP	×	アクセス不可になる可能性があるため	
	ブリッジ	PPPoE、IPv6	○		
	SNMP	SNMP設定(無効・有効、Sysname)	×	具体的な設定資料無し、実績無し	
		トラップ設定(無効・有効、送信先IP)	×	具体的な設定資料無し、実績無し	
	メール利用ポート	利用ポート番号設定	○		
	プロキシ	プロキシ機能(有効・無効)	×	リモート不可になる可能性があるため	
	ホスト名	ホスト名	○		
	ルーティング	送信先IP、経路先ゲートウェイIP	×	リモート不可になる可能性があるため	
メールセキュリティ	除外IPアドレス	除外差出人IPアドレス	○		
	SSL Inspection	機能(有効・無効)	○		
		自己署名証明書を発行しているサーバ(許可・未許可)	○		
	暗号化メール利用ポート番号	○			
	証明書エクスポート(およびメールで送信)	○	SSL証明書のインストール作業はユーザ様側で実施		
メール添付ファイル自動暗号化	メール添付ファイル自動暗号化設定	有効・無効	○		
		暗号化する添付ファイルのサイズ上限	○		
		ファイルサイズオーバー時のアクション	○		
	パスワード通知メール送信設定	winmail.datを含む(暗号化送信、破壊して通知)	○		
		埋め込み画像(暗号化する、暗号化しない)	○		
		通知メール送信先(差出人・あて先)	○		
	暗号化除外条件(ホワイトリスト)	件名に付加する文字列	○		
		件名に付加する文字列の位置	○		
		差出人とあて先が同一ドメイン	○		
		あて先メールアドレス/ドメイン	○		
	差出人メールアドレス/ドメイン	○			
	自動暗号化解除文字	○			
	自動暗号化解除文字の削除	○			
	暗号化メール分割送信	○			
メール誤送信防止	メール誤送信防止	有効・無効	○		
	送信保留除外条件(ホワイトリスト)	送信保留時間	○		
		差出人とあて先が同一ドメイン	○		
	あて先メールアドレス/ドメイン	○			
	差出人メールアドレス/ドメイン	○			
送信メールフィルタリング	送信メールフィルタリング	有効・無効	○		
		一定時間無操作時の動作(送信・削除)	○		
	フィルタリング対象設定	キーワード	○		
		マイナンバー	○		
		クレジットカード番号	○		
フィルタリング除外条件(ホワイトリスト)	差出人とあて先が同一ドメイン	○			
	あて先メールアドレス/ドメイン	○			
	差出人メールアドレス/ドメイン	○			
あて先Bcc変換	あて先Bcc変換機能設定	有効・無効	○		
		Bcc変換ドメイン数	○		
		Bcc変換アドレス数	○		
	通知あて先情報	○			
	Bcc変換除外条件(ホワイトリスト)	差出人とあて先が同一ドメイン	○		
		あて先メールアドレス/ドメイン	○		
		差出人メールアドレス/ドメイン	○		
メールアーカイブ機能設定	基本設定	アーカイブ保存期間(日)	○		
		全件閲覧用メールアドレス(パスワード)	○		
	アカウント設定	グループ閲覧用メールアドレス(パスワード)	○		
		個別メールアドレス(ユーザ名、グループ)	○		
	管理者メール通知	テストメール送信(設定したあて先、一時入力)	○		
		保存容量通知曜日、アカウント(サクサ・ユーザ)	○		
		ユーザ指定アカウント(メールアドレス)	○		
		あて先メールアドレス	○		
	バックアップ/リストア	バックアップ/リストア	有効・無効	○	
			差分バックアップ時刻	○	
完全バックアップ周期			○		
		バックアップ曜日	○		
送信メールアーカイブ		送信メールアーカイブ機能(有効・無効)	○		
		メールアドレス自動登録(有効・無効)	○		
	除外条件(差出人とあて先が同一ドメイン)	○			
	除外条件(あて先メールアドレス/ドメイン)	○			
	除外条件(差出人メールアドレス/ドメイン)	○			
	あて先メールアドレス/ドメイン	○			
	差出人メールアドレス/ドメイン	○			
未許可PCブロック	未許可PCブロック	端末登録受付期間、IPspoofing送信時間	○		
		受付開始、受付終了、有効、無効	○		
	連携	UTM連携(有効・無効)、通知端末の遮断(有効・無効)	○		
		テストメール送信(設定したあて先、一時入力)	○		
管理者メール通知	ユーザ指定アカウント(メールアドレス)	○			
	あて先メールアドレス	○			
	PCの許可・遮断	○			
	管理者メール通知(通知先の設定・登録)	○			
IPアドレス重複検知	IPアドレス重複検知	重複IPアドレス・MACアドレスの確認	○		
その他	アカウント	工事者・管理者・ユーザ用(パスワード)	○		
	ハードウェア制御	LANポート(自動、100M/10M、全二重/半二重)	×	リモート不可になる可能性があるため	

大項目	中項目	小項目	リモート可否	備考
保守	初期化	初期化	×	
	ファームウェア更新 設定データ	オンライン更新	○	
		エクスポート	○	
	ログ	インポート	×	リモート不可になる可能性があるため
		ログエクスポート	○	
		ログ確認	○	
ログ出力・転送の設定		○		
ネットワーク	LAN	IPアドレス、デフォルトゲートウェイ	×	リモート不可になる可能性があるため
	ブリッジ	PPPoE、IPv6	○	
	SNMP	SNMP設定(無効・有効、Sysname)	×	
		トラップ設定(無効・有効、送信先IP)	×	
	メール利用ポート	利用ポート番号設定	○	
	プロキシ	プロキシ機能(有効・無効)	×	リモート不可になる可能性があるため
情報セキュリティ	メール添付ファイル 自動暗号化	有効・無効、通知先、暗号化条件	○	
		除外あて先メールアドレス	○	
		除外送信者メールアドレス	○	
	メール誤送信防止	有効・無効、送信保留時間、除外条件	○	
		除外あて先メールアドレス	○	
		除外送信者メールアドレス	○	
	送信メールフィルタリング	有効・無効、除外条件	○	
		対象(キーワード、マンナンバー、クレジットカード)	○	
		フィルタリングキーワード	○	
		除外あて先メールアドレス	○	
	未許可PCブロック	除外送信者メールアドレス	○	
		端末登録受付期間、受付の開始・終了	○	
		PCの許可・遮断	○	
	IPアドレス重複検知	管理者メール通知(通知先の設定・登録)	○	
重複IPアドレス・MACアドレスの確認		○		
SSL Inspection	有効、ポート番号	○	SSL証明書のインストール作業はユーザ様側で実施	